

●コンテスト審査基準について

1. 審査範囲

(1) 行動審査

競技開始報告から競技終了報告後の解散までの間です。

(2) 計時審査

進行者の合図から、大型化学高所放水車の有効放水を確認し、旗を上げるまでの間です。

2. 採点方法

(1) 「行動審査」の採点方法（100点満点）

4方向から撮影した動画を減点方式により審査されます。

<審査項目>

- ①各隊員等の安全管理
- ②正確で確実な操作及び活動
- ③中隊長を中心とした連携活動
- ④使用機械器具の精通及び愛護
- ⑤士気、規律

(2) 「計時審査」の採点方法（30点満点）

所要標準時間を、5分 00 秒とし、所要標準時間を超えた場合には、減点されます。

3. 表彰

- (1) 総務大臣表彰 最優秀（1組織）・優秀（4組織）
- (2) 消防庁長官表彰 奨励賞（10組織）・特別賞（1組織）

令和6年度 石油コンビナート等における 自衛防災組織の技能コンテスト



株式会社KSP大黒神奈川共同防災センター

令和6年8月 28 日



横浜市消防局
YOKOHAMA FIRE BUREAU

予防部保安課危険物保安係
電話 045-334-6407

次第

1. 開会式 (10:35)

2. 競技開始 (10:40)

3. 閉会式 (10:50)

- 横浜市消防局 伊藤予防部長あいさつ
- 株式会社 JERA 横浜火力発電所
永徳所長 ごあいさつ

株式会社KSP大黒神奈川共同防災センター構成事業所

(アルファベット・50音順)

第一種事業所

ENEOS(株) 横浜製造所
大東通商(株) 横浜油槽所
日本埠頭倉庫(株) 横浜事業所

第二種事業所

(株) JERA 横浜火力発電所
(株) J-オイルミルズ 横浜工場
(株) 築港 横浜化学品センター 第一倉庫
(株) 築港 横浜化学品センター 第二倉庫
鶴見倉庫(株)
内外輸送(株)
(株) 日新 神奈川埠頭倉庫営業所
保土谷化学工業(株) 横浜工場
三菱ケミカル(株) 関東事業所鶴見工場

その他事業所

(株) レゾナック 横浜事業所
日産自動車(株) 横浜工場

選手紹介

中隊長 小林 光行

大型化学高所放水車小隊

小隊長 安藤 正敬 機関員 梶原 裕司

隊員1 武田 湊介 隊員2 佐藤 大起

泡原液搬送車小隊

小隊長 小田 巖成 機関員 小山田 謙

技能コンテストの内容

屋外貯蔵タンクで火災が発生したことを想定し、自衛(共同)防災組織による消火活動の安全性、確実性、迅速性が評価されます。

